

妊娠SOS相談対応

パッケージ研修基礎編



全国妊娠SOSネットワーク



日時：令和元年9月21日(土)

時間：9:30～16:30(9時～受付)

会場：岐阜聖徳学園大学短期大学部

(岐阜キャンパス) 2号館 230教室

住所：岐阜市中鶉1-38

❖対象者：保健師、看護師、助産師、医師

養護教諭、児童福祉担当者等

*学生・一般の方は対象外です

❖定員：60名

❖申込期限：令和元年9月18日締切

裏面の申し込み用紙にてFAXで裏面の

宛先までお申し込みください。

❖その他：昼食は各自でご用意ください。

(学内での飲食は可能です)

❖申込先：乳幼児ホーム まりあ

(担当：藤野・猪池)

Tel058-231-2528 Fax058-296-7031

支援の必要な妊婦や児童虐待の背景のひとつに、思いがけない妊娠があります。その相談対応では、貧困や家庭不和による孤立、生まれてくる子どもの養育ができないなど、妊娠に関する保健・医療の知識だけではなく、社会福祉や児童福祉制度などの幅広い知識や他機関との連携が必要となります。

本研修会では、思いがけない妊娠に悩む方への相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度などを学びます。

※当日は受講証をお渡しします。

※研修では、妊娠SOS相談対応ガイドブックを使用します。お持ちでない方は、当日会場で購入可能です(テキスト代：1,000円)。

※簡易的な領収書をお渡しします。会場でのご購入は、現金のみの対応となります。納品・請求の対応は出来ませんのでご了承ください。

※当日、遅刻や早退は厳禁です。

主催：乳幼児ホーム まりあ

共催：一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク

妊娠SOS相談対応パッケージ研修 基礎編

プログラム

『にんしんSOSまりあ』の紹介

『全国妊娠SOSネットワーク あいさつ』

『思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応、相談員の質の向上』

全国妊娠SOSネットワーク理事、MCサポートセンターみっくみえ代表 松岡 典子

『妊娠SOS相談の現状、質疑応答』

全国妊娠SOSネットワーク代表理事、大阪母子医療センター母子保健情報センター顧問
母子保健推進会議会長 佐藤 拓代

『相談する妊婦の背景と課題、支援』

全国妊娠SOSネットワーク理事、一般社団法人ベアホープ理事 赤尾 さく美

『地域の社会資源：母子生活支援施設の役割と可能性』

母子生活支援施設 キーとす岐阜 施設長 玉木 ひとみ

『育てられない女性と子どもの福祉 ～特別養子縁組～』 赤尾 さく美

アクセス



【岐阜駅から】岐阜バス「岐阜聖徳学園大学行」「墨俣行」「岐阜流通センター行」のいずれかに乗車。「六条大溝町」停車。徒歩約5分。(所要時間約15分)

【岐阜方面から】旧R21を大垣方面へ西進。四季寿司から左折し南進。R21の高架下をくぐり、はじめての信号を右折すると岐阜キャンパスの看板あり。(所要時間約15分)

【大垣方面から】旧R21を岐阜方面へ東進。長良川を渡り4.5km。岐阜キャンパスの看板あり(所要時間約30分)

参加申込書

FAX : 0 5 8 - 2 9 6 - 7 0 3 1

所 属	TEL	()	
	FAX	()	
参 加 者 名	氏名 (ふりがな)	住所 (勤務先)	職 種